

# 精神や発達に障がい特性を持つ方でも 継続学習できる 無料IT技能学習サイトの開発・運営

研究代表者：森本 かえで（神戸大学大学院保健学研究科・関西医療大学）

研究分担者：四本 かやの（神戸大学大学院保健学研究科）

研究分担者：橋本 健志（神戸大学大学院保健学研究科）

研究開発期間：平成27年度～29年度(152307006)

# 研究の背景①

- **統合失調症は約100人に1人が発症する精神疾患**
- **思春期や青年期に発症することが多い**
- **障害の特性として、幻聴や妄想、意欲の低下や気分の落ち込み、認知機能障害や社会的機能の低下などがみられる**

## 研究の背景②

- 発達障害を持つ人は、人口の0.9-1.6%が該当すると言われている
- 広汎性発達障害(PDD),注意欠陥・多動性障害(ADHD),学習障害(LD)
- 障害の特性として、対人関係や社会性,コミュニケーションの障害,集中できない,じっとしてられない,読み書きが苦手さなどがみられる

## 研究の背景③

- **精神や発達に障がいを持つ方のパソコン操作やICTに関する現状**
- **スマートフォン（以下スマホ）は使えてもWordやExcelの操作は未熟である場合が多い**
- **パソコン操作を学びたいと考えていても、学び方や操作方法がわからないという悩みがある**
- **ICT 環境が不十分である**

## 研究の背景④

- **教本や講座には自信の無さから取り組めなかったり、学び始めても続かなかったりすることがしばしばである**
- **臨床の現場や就労支援施設は1対1でパソコン操作を教える時間が少ない、教える人材が限られている**

# 研究の目的

- 障がいを持つ方のデジタル・ディバイドの解消
- 障害特性に応じたICT支援の開発

# 研究の項目

1. 障がい特性に合わせたWord2010・Excel2016・Powerpoint2016 e-ラーニング基礎コースとデジタルブックの開発
2. 病院や施設の担当者に対する「障害者ICTサポーターの養成講座」の開催
3. 無料IT技能学習支援サイト（カンタン・やさしいパソコンスクール）の開設と運営

## 1

現状： パソコンに対して心理的バリアと環境のバリア

- 「パソコンならやってみたい」
- 「e-ラーニングを使ってみよう」



## 2 学びのプロセスの記録

- 医療機関との連携



- e-ラーニングの開発



受講継続 → 就労支援 → 社会参加

## 5

学習の動機付け支援

不安の受け止め 疑問の解消

神大ヘルプデスク



パソコン見守り隊や  
IT講座



4 学習データと就労  
情報のサイトを構築

カンタン・やさしい  
パソコンスクール

- PCスキル・就労準備情報の提供(いつでも・どこでも)

3 学習方法を分析

- e-ラーニングデータ分析  
(学習量やページ遷移)
- 障害特性
- PCに対する態度などの分析



# 1. 障がい特性に合わせたWord2010 e-ラーニング基礎コースコンテンツ開発

- a. 医療機関との連携して,e-ラーニングの開発
- b. 学びのプロセスの記録と学習履歴の分析
  - e-ラーニングデータの分析（クイズの正答率・ページ遷移・ページ滞在時間）
  - 障害特性を考慮したアクセシビリティデザインや情報構造のあり方を改変
  - パソコン操作スキルと認知機能の関連の分析や考察

# 1. 障がい特性に合わせたWord2010 e-ラーニング基礎コースコンテンツ開発

第1章 レッスン1 第1章 レッスン2 第1章 レッスン3 第1章 レッスン4

以上で終わりとなります

もう一度操作の手順を確認する場合… **手順を確認**

実際に操作してみる場合… **操作を体験**

次のレッスンへ進みましょう… **進む▶**

お疲れ様

用語解説 Wordを開く 9/10

第1章 レッスン1 第1章 レッスン2 第1章 レッスン3 第1章 レッスン4

wordを起動する 文書を開く 文書を保存する wordを終了する

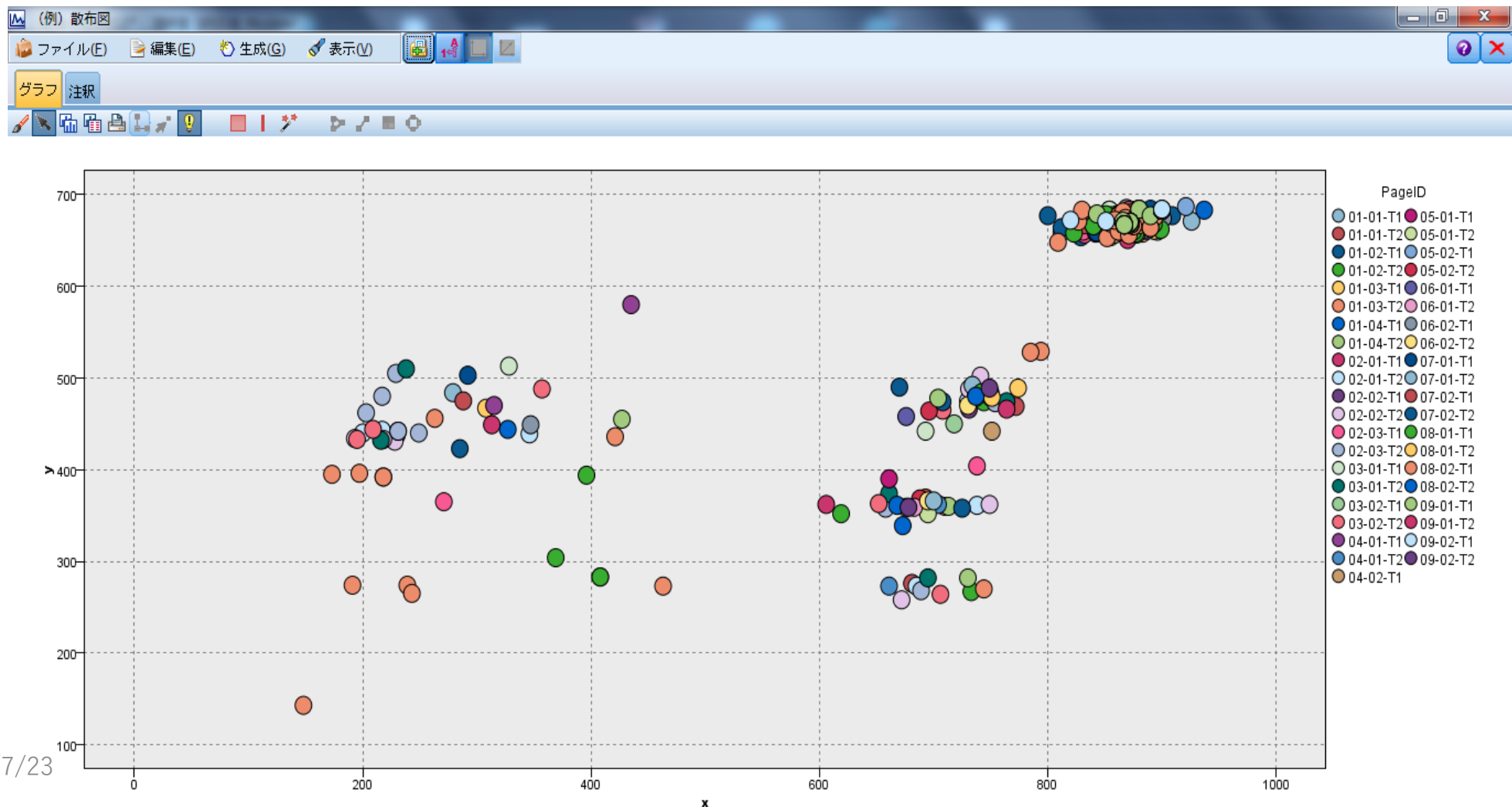
**【クイズ】**  
Wordを起動するときは、まずどこをクリックしますか？  
AかBを選んでクリックしてください

**A** をクリックする

**B** 画面上で右クリックする

用語解説 Wordを開く 9/10 ◀ 戻る ▶ 進む▶

# 1. 障がい特性に合わせたWord2010 e-ラーニング基礎コースコンテンツ開発



# 1. 障がい特性に合わせたWord2010 e-ラーニング基礎コースコンテンツ開発

一般向けのe-ラーニングでは疑問が解決できず途中で挫折してしまう。障害特性を考慮した開発を実施

- ① 新しいスキルを獲得することが苦手  
→マンガで学ぶ,興味を持ってもらう

# 1. 障がい特性に合わせたWord2010 e-ラーニング基礎コースコンテンツ開発

## ②集中することが得意でない

→相手に伝わるデザインにする,情報量を少なくする,判読性の高いフォントを使う,行間を調節する

## ③学び方にこだわりがある

→何回でも学べる, 内発的動機付け

# 1. 障がい特性に合わせたWord2010 e-ラーニング基礎コースコンテンツ開発

④注意をそらすのが苦手,休憩をとれない

→途中で運動機能を伴う休憩をいれて、意識を切り替え

⑤休憩をとれない→ストレッチをいれる

⑥覚えるのが苦手→読みやすくする・見やすくする

神戸大学 かんたん・やさしいword2010 基礎編

レッスン1 レッスン2 レッスン3 レッスン4

word を起動する word を終了する 文書を保存する 文書を開く

■ヒラギノ丸ゴ Pro,W4

フォントサイズ統一

タイトル横： B 1

レッスン中： B 1



C65/M0/Y20/K0

他レッスン： 黒2



C0/M0/Y0/K40



別P C0/M15/Y10/K0

■小塚ゴシック Pro,B



C0/M0/Y0/K80

Wordを開く方法を学習しましょう



■ヒラギノ丸ゴ Pro,W4

クリック： B 1



C65/M0/Y20/K0

修正

■ヒラギノ丸ゴ Pro,W4

フォントサイズ統一

用語解説 起動 終了 クリック

1/10

◀ 戻る



進む ▶

用語解説

Wordを開く

通常： P 1

マウスオーバー： P 2

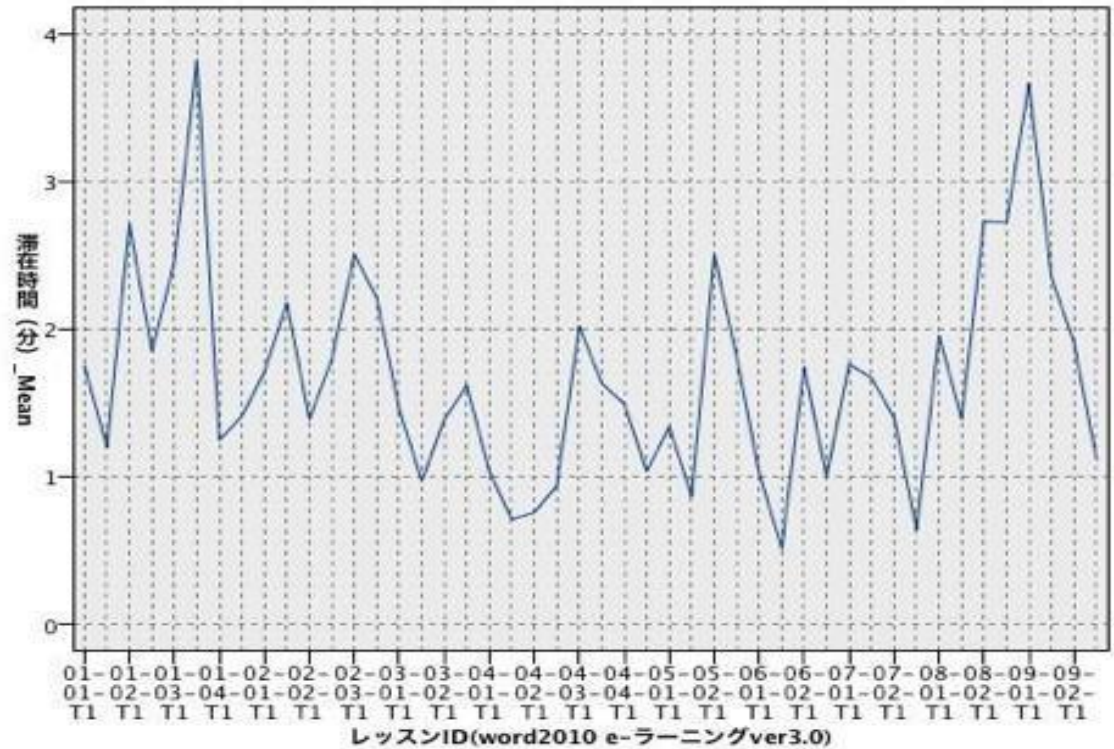
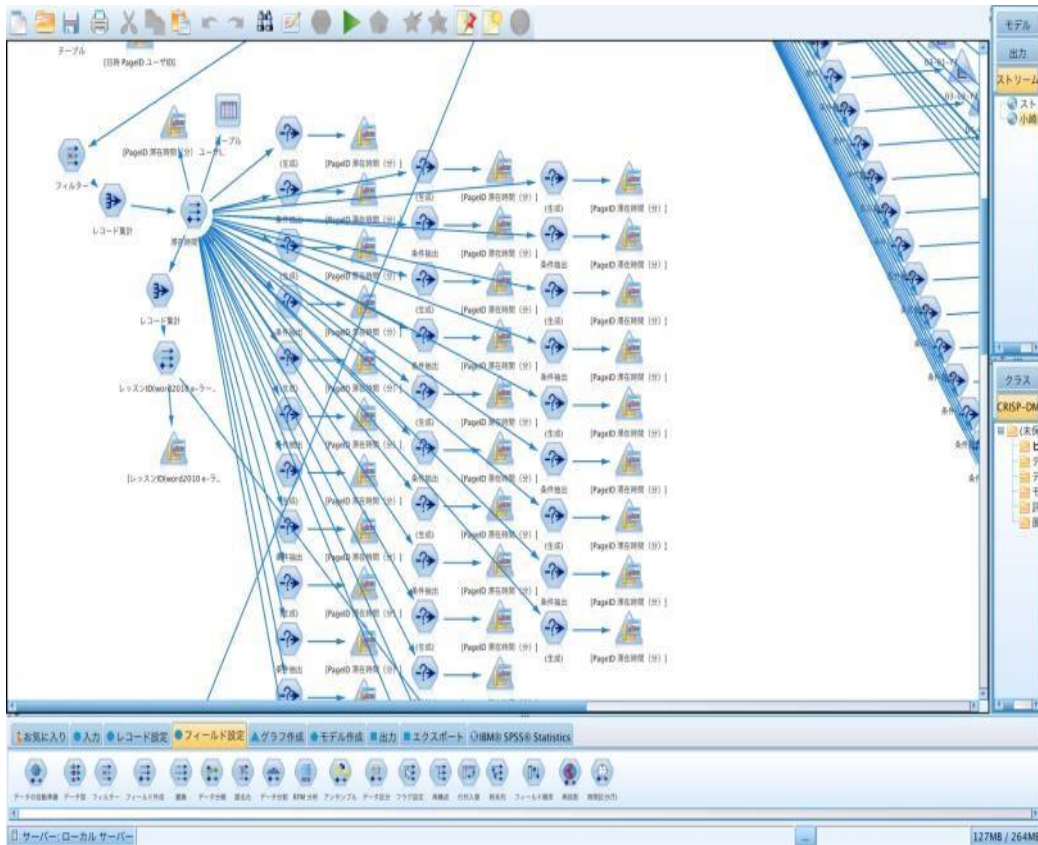


C0/M65/Y10/K0



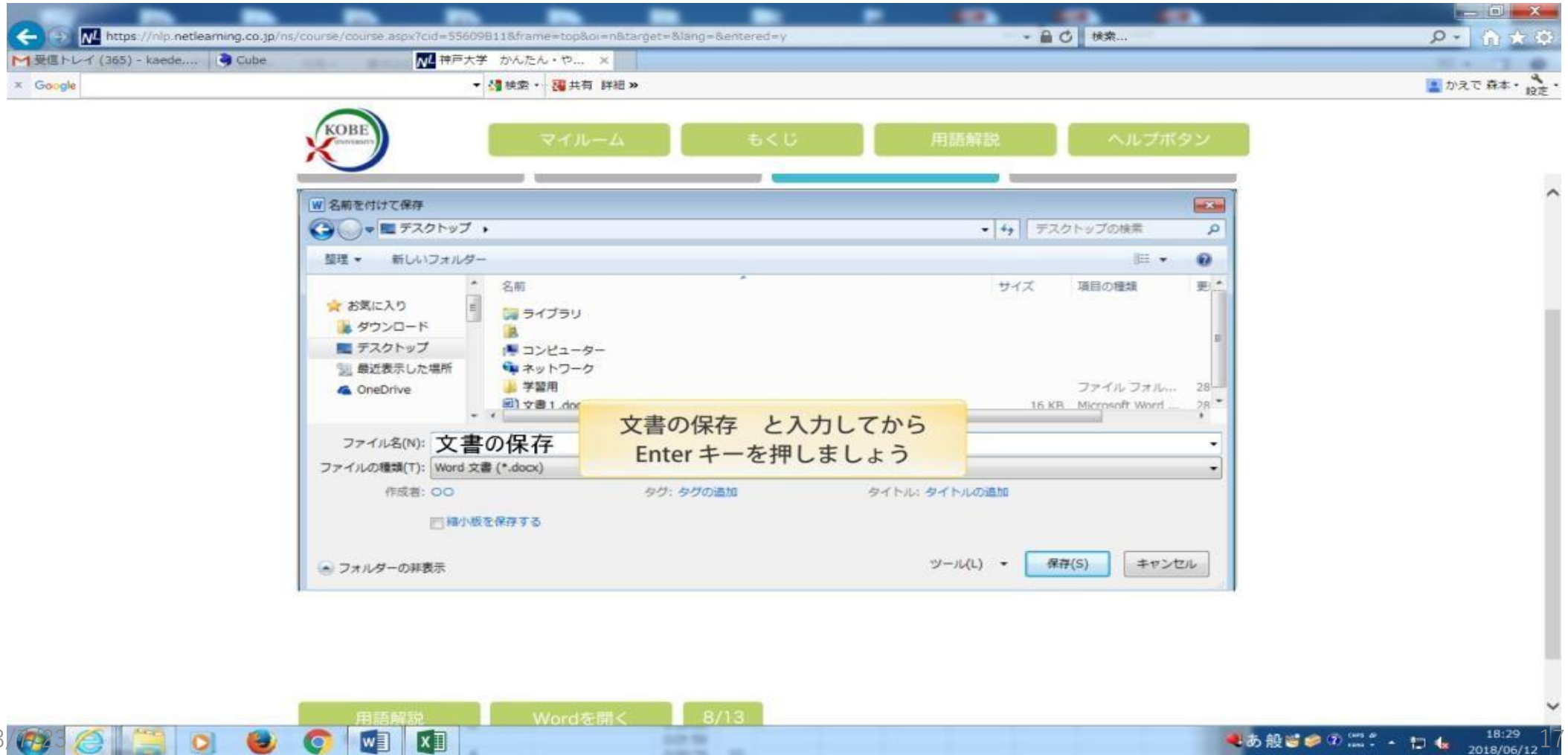
C0/M45/Y5/K0

# 1. 障がい特性に合わせたWord2010 e-ラーニング基礎コースコンテンツ開発





# 1. 障がい特性に合わせたWord2010 e-ラーニング基礎コースコンテンツ開発



# 1. 障害特性に合わせたExcel2016&PPTの開発

ExcelデジタルブックVol3-1\_180626清本[読み取り専用] - PowerPoint

第02章レッスン② 名前をつけて保存する p7

「デスクトップ」をクリックします

第02章レッスン② 名前をつけて保存する p8

「半角/全角」キーを押して、

第02章レッスン② 名前をつけて保存する p9

ノートを入力

スライド 52/208 日本語

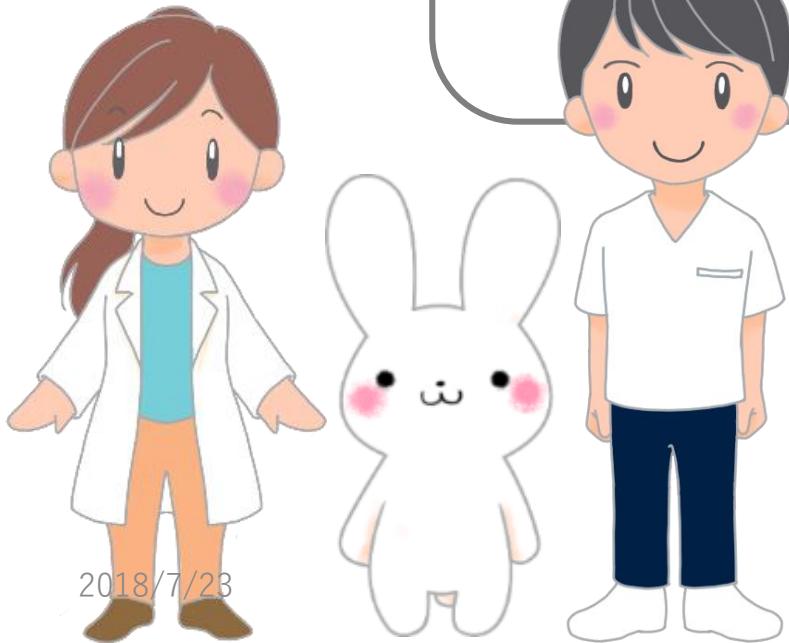
75%

20:51 2018/07/19

# 1. Excel2016,Powerpoint2016 基礎コースのデジタルブックの開発

## Power Point 2016を 起動する（開く）方法 vol.4.0

e-ラーニング ミニ講座  
(e-ラーニングの学習時間 5分)



2018/7/23

カンタン・やさしい  
パソコンスクール 19

## 2. 病院や施設の担当者に対する「障害者ICTサポーターの養成講座」の開催

精神保健福祉士、社会福祉士、パソコンボランティア、神戸大学生を対象に

- e-ラーニングの受講における環境設定
- 受講方法におけるインターネットの接続方法とe-ラーニングへのアクセス
- 受講時のサポートや介入方法と「受講者進捗状況&質問ノート」の作成
- 障害特性とパソコンを学ぶことについて
- 2018年7月29日 認知機能評価尺度についての講座を実施した

### 3. 無料IT技能学習支援サイト（カンタン・やさしいパソコンスクール）の開設と運営

カンタン・やさしい  
パソコンスクール

<http://kantan-pasokon.com>

e-ラーニングコース, デジタルテキスト,  
パソコン情報, 就労支援情報の提供

# カンタン・やさしい パソコンスクール

- 初めての方
- 申込方法
- 学習方法
- 就労支援情報
- よくある質問
- お問い合わせ

文字サイズ 小 中 大

学習ログイン

## カンタン・やさしい パソコンスクールとは？

カンタン・やさしいパソコンスクールは、Web上でWordやExcelといったパソコンソフトの使い方を学習することができる「eラーニングプログラム」です。  
どのような方にも分かりやすいように、神戸大学大学院保健学研究科によって開発されたeラーニングのプログラムです。文書作成や表計算の方法などがやさしく、丁寧に解説されています。  
本サイトではこの「eラーニングプログラム」の利用方法や就職支援に役立つ情報などをご紹介しています。





### 初めての方へ

本プログラムを初めて使う方のために「eラーニングプログラム」の概要を説明します。

[詳しくはこちら →](#)



### 申込方法

カンタン・やさしいパソコンスクールで学習を希望される方は、まずお申し込みが必要です。

[詳しくはこちら →](#)



### 学習方法

WordやExcel講座など、「eラーニングプログラム」の学習の進め方を説明します。

[詳しくはこちら →](#)



### 学習サンプルWord

文章の作成やカレンダー・名刺などの作り方が学習できる「かんたん・やさしいWord講座」のサンプルを見ることができます。



### 学習サンプルExcel

データ入力やお小遣い帳・表計算などの作成方法が学習できる「かんたん・やさしいExcel講座」のサンプルを見ることができます。



# 研究開発成果の展開及び 波及効果創出への取り組み

- 本研究の成果で得た技術から、①Word2010  
②Excel/PPT2016の2種類について「自分で学習内容の全体を動画を確認する・自分でクリックしながら学ぶ・音声を聞きながらデジタルテキストとe-ラーニング画面の両方で確認と復習する」を組み合わせた障害特性にあわせた学習システムを開発した



# 研究開発成果の展開及び 波及効果創出への取り組み

- 障がいを持つ方のデジタル・デバイドを少しでも減少させ、学びたい時に学ぶ環境を提供できた
- 障害特性にあわせた学習システムを開発し「e-ラーニングによる学びのスタイル」を通して、障がいを持つ方がパソコンの技術を習得する機会を提供できた